

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

- (1) 事業所の名称 株式会社ヒロシマ・コープ
- (2) 事業所の所在地 広島県三原市本郷南7丁目8-1
- (3) 業種 清涼飲料製造業(1011)
- (4) 事業所位置図  
別紙のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成29(2017)年度を基準年度とし、平成30(2018)年度から平成35(2023)年度までの6年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

- ・省エネルギーの推進
- ・省資源の推進
- ・廃棄物の排出抑制、及び資源化
- ・社員への環境教育

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度 平成29年度	直近年度 平成29年度
二酸化炭素	3,717	3,717

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO <sub>2</sub> ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス ( HFC PFC SF <sub>6</sub> NF <sub>3</sub> )		

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成29年度)	削減目標		目標年度 (平成35年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3,717	6%	223	3,494
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				
メタン				
一酸化二窒素				
その他 温室効果ガス				
温室効果ガス 実排出量総計	3,717	6%	223	3,494
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方	エネルギー起源CO <sub>2</sub> は排出量年1%の削減率			

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100      削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)							
目標設定の考え方							

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100      原単位 (c) = (a) / (b)      原単位見込 (g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	都市ガス使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市ガス焚き貫流ボイラの効率運転</li> <li>・ボイラの各種データ、及び各蒸気ヘッドの蒸気使用量のデータを解析ムダの削減</li> <li>・機械制御を改善し、装置の立ち上げ時間、空運転時間を短縮</li> <li>・高効率貫流ボイラへの更新</li> </ul>
2	電気使用量の削減	電気の使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気の使用量を供給系統別に計測して、各ライン別にデータを解析しムダの削減</li> <li>・不要電灯の消灯の徹底</li> <li>・用水使用量の節約</li> <li>・照明のLED化</li> <li>・製造機械を更新し高効率運転</li> </ul>
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

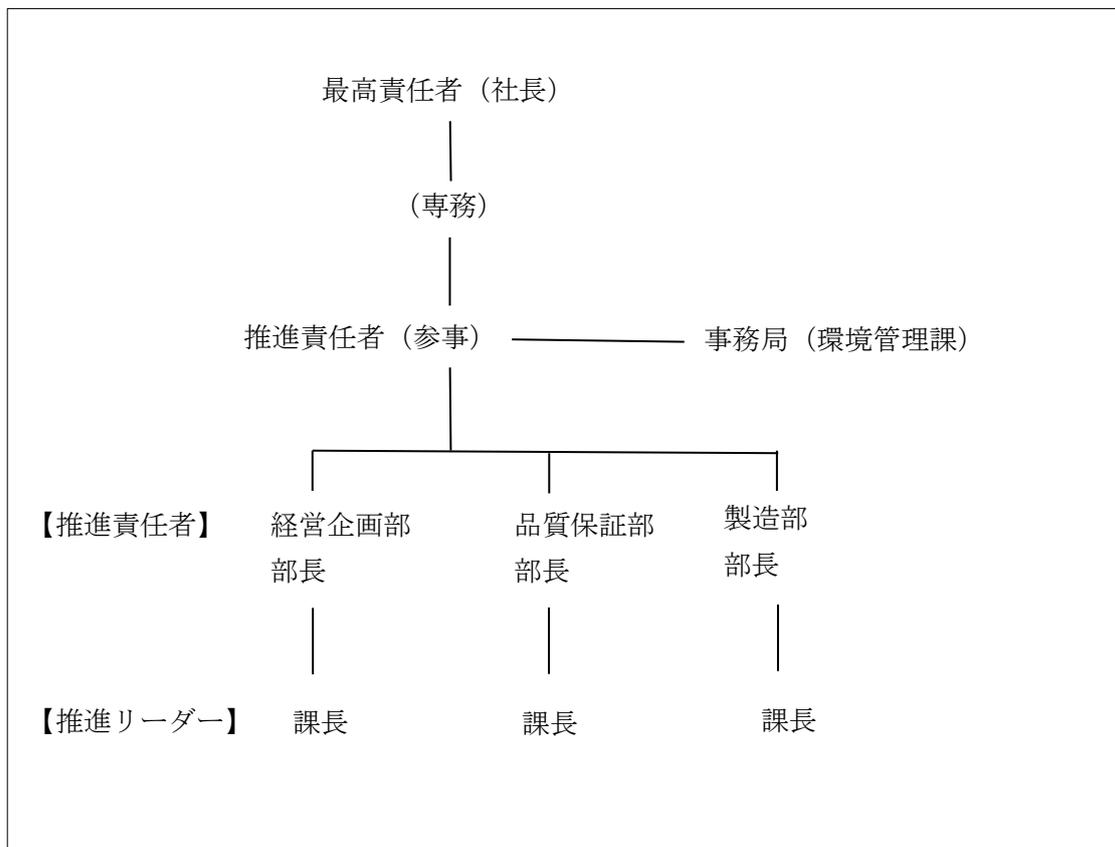
### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両面コピー、裏面利用</li> <li>・資源化の徹底</li> </ul>
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制



### (2) 実施状況の点検・評価

環境管理課を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、省エネルギー委員会において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

### (3) 計画書等の公表

事務所に備え付けて閲覧する。